

第61回 アイソトープ・放射線研究発表会 プログラム

2024年7月3日(水)～5日(金)
日本科学未来館 7階未来館ホールほか

主催

公益社団法人日本アイソトープ協会

協賛

食のコミュニケーション円卓会議
日本化学会
日本画像医学会
日本写真学会
日本土壌肥料学会
日本放射線安全管理学会
日本放射線技術学会
日本薬学会
標的アイソトープ治療線量評価研究会

日本医学物理学会
日本核医学会
日本気象学会
日本獣医学会
日本非破壊検査協会
日本放射線影響学会
日本放射線腫瘍学会
日本陽電子科学会
放射線教育フォーラム

日本遺伝学会
日本核医学技術学会
日本原子力学会
日本地球化学会
日本放射化学会
日本放射線化学会
日本保健物理学会
農業農村工学会
B R I n g

後援

応用物理学会
高分子学会
石油学会
電気化学会
土木学会
日本海洋学会
日本金属学会
日本磁気共鳴医学会
日本水産学会
日本中性子科学会
日本動物学会
日本分析化学会
放射線安全フォーラム

化学工学会
獣医放射線学教育研究会
石油技術協会
電気学会
仁科記念財団
日本加速器学会
日本建築学会
日本食品照射研究協議会
日本セラミックス協会
日本鑄造工学会
日本農芸化学会
日本陸水学会
マリンバイオテクノロジー学会

計測自動制御学会
触媒学会
繊維維学会
電子情報通信学会
日本医学放射線学会
日本機械学会
日本鉱物科学会
日本植物生理学会
日本地質学会
日本鉄鋼協会
日本物理学会
表面技術協会
溶接学会

協賛企業

株式会社アトックス
EMFジャパン株式会社
株式会社テクノエーピー
仁木工芸株式会社
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究センター
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 埋設事業センター
ミオンテクノロジーズ・キャンパラ株式会社

株式会社アドフューテック
セイコー・イージークエスト株式会社
東京ニュークリア・サービス株式会社
株式会社日本環境調査研究所
室町ケミカル株式会社

アロカ株式会社
株式会社千代田テクノル
長瀬ランダウア株式会社
ハルツォク・シヤハン株式会社
富士電機株式会社
ポニー工業株式会社

The 61st Annual Meeting on Radioisotopes and Radiation Researches



MIRION
TECHNOLOGIES

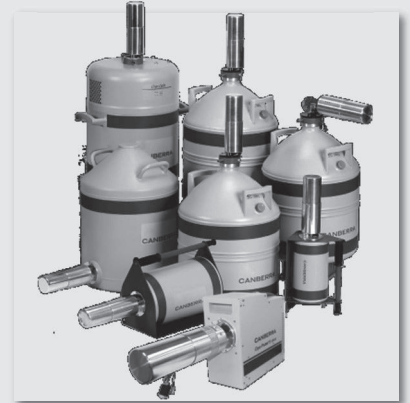
ミリオンテクノロジーズ・キャンベラの放射線計測システム



Intelligent Cryo-Cycle™ (iCC):
インテリジェント・クライオサイクル



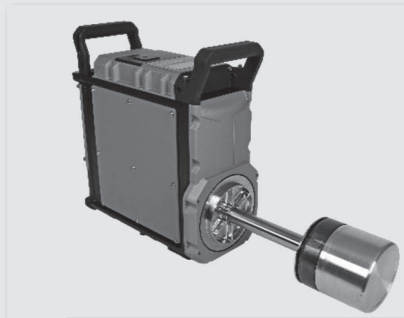
SAGe Well:
スモールアノード ウェル型 Ge 検出器



ゲルマニウム半導体検出器



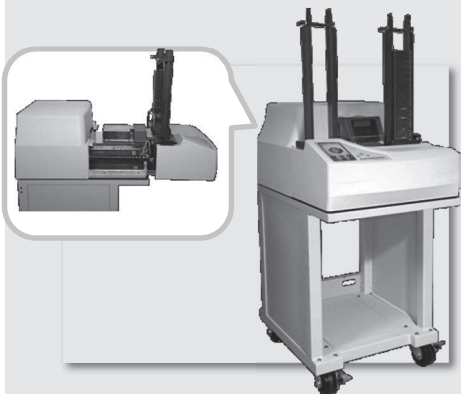
Osprey® :
携帯型 γ 線イメージングシステム



Aegis™ :
可搬型 HPGe スペクトロメータ



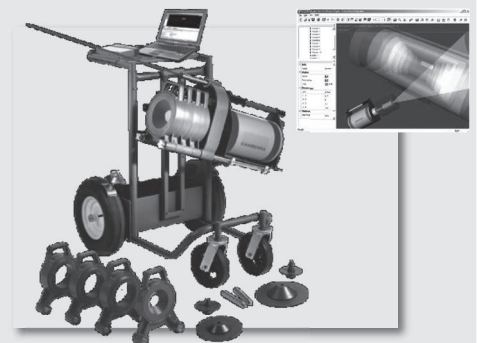
SPIR-Ace™ :
Genie 対応核種同定サーベイメータ



シリーズ 6LB :
低バックグラウンド α/β 自動計測システム



CZT In-Situ:
超小型ガンマ線検出システム



ISOCs™ :
ガンマ線分析システム

詳しくはQRコードを読み取って
営業担当へお問い合わせください



[URL] www.mirion.com/japan

ミリオンテクノロジーズ・キャンベラ株式会社

TEL 03-5835-5402 (東京本社) TEL 06-4806-5662 (大阪営業所)

第61回 アイソトープ・放射線研究発表会 日程表

会期 2024年7月3日(水)～7月5日(金)
 会場 日本科学未来館 7階 未来館ホールほか(東京都江東区青海2-3-6)

●: 公開講演
 ★: 招待講演

会場 日時	A 未来館ホール	B コンファレンスルーム 土星	C コンファレンスルーム 天王星	D コンファレンスルーム 水星・火星・金星
第一日 7月3日(水)	9:30受付開始(於 ロビー1)			
	午前 10:15 開会式 10:30 獣医療1★(～11:00) 11:00 獣医療2(～12:00)	10:30 人体影響1(～12:00)	10:30 環境1★(～10:45) 10:45 環境2(～12:00)	10:30 ポスター発表掲示開始 機器展示会開始
午後	13:00 ポスター発表フラッシュトーク(～13:30)			13:40 ポスター発表責任時間 前半(～13:55) 13:55 ポスター発表責任時間 後半(～14:10)
	14:30 パネル討論1●(～16:30) トリチウムの環境動態と生物への影響 16:30 トリチウム分離(～16:45)	14:15 放射線計測1★(～14:45) 14:45 放射線計測2★(～15:15) 15:15 放射線計測3(～16:00) 16:15 放射線管理1★(～16:30) 16:30 放射線管理2(～17:15)	14:15 放射線化学1(～15:15) 15:30 放射線化学2(～16:30)	
第二日 7月4日(木)	9:30受付開始(於 ロビー1)			
	午前 9:45 管理・教育1★(～10:00) 10:00 管理・教育2(～10:45) 11:00 特別講演1●(～12:00) 放射線の発がん影響は確定的反応ではないか	10:00 東電福島第一原子力発電所事故関連1★(～10:15) 10:15 東電福島第一原子力発電所事故関連2(～11:00) 11:00 東電福島第一原子力発電所事故関連3★(～11:15) 11:15 東電福島第一原子力発電所事故関連4(～12:00)	10:00 人体影響2★(～10:15) 10:15 人体影響3(～10:45) 11:00 陽電子1(～12:00)	
午後	13:00 受賞講演●(～14:10) 2024年日本アイソトープ協会奨励賞授与式・受賞講演 14:25 パネル討論2●(～16:25) イオンビーム育種で生まれたカドミウム低吸収米について事実を知ろう 16:25 食品照射(～16:40)	13:00 人体影響4(～13:45) 14:15 放射性薬剤1★(～14:45) 14:45 放射性薬剤2(～15:30) 15:45 放射線利用(医学)(～17:15)	13:00 陽電子2(～14:00) 14:00 陽電子3(～14:45) 15:00 ライフサイエンス1★(～15:15) 15:15 ライフサイエンス2(～15:45) 15:45 ライフサイエンス3(～16:30)	
第三日 7月5日(金)	9:30受付開始(於 ロビー1)			
	午前 10:00 パネル討論3●(～12:00) 核医学サイコウ(再考・再興・最高)	10:00 放射化分析(～10:45) 10:45 放射線計測4(～11:15) 11:15 放射線計測5(～11:45)	10:00 メスバウア1★(～10:30) 10:30 メスバウア2(～11:00) 11:00 中性子測定(～11:30)	
午後	13:00 特別講演2●(～14:00) X線外部照射の進歩 14:10 若手企画●(～15:40) 研究者のキャリアパス 15:45 表彰式・閉会式			13:00 ポスター発表掲示終了 機器展示会終了

- 参加費 一般: 前期登録 7,000円、後期登録 9,000円(いずれも消費税込)
 学生: 無料(後期登録は受付で学生証提示)
 公開講演: 無料(会場での参加の場合は、各講演の開始30分前より受付(ロビー1)にて記帳)
- 要旨集 6月20日(木)公開(閲覧PW: 前期登録の方にはメール、後期登録の方には会場配付)
 (各会場にWi-Fi環境はありますが、回線の混雑が予想されるため事前にダウンロードください。)
- 表彰式 若手優秀講演賞およびRADIOISOTOPES誌論文奨励賞の表彰式を同時開催
- ご注意 日本科学未来館の開館時間(10時～17時)以外は、1階防災センター側の出入口をご利用ください。
 主催者の許可無く、会場内で撮影・録音・録画を行うことは、固くお断りします。
 (報道関係の方へ) 事前申請による取材許可が必要です。会期前に事務局へご相談ください。

【アイソトープ・放射線研究発表会 事務局】

〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45
 (公益社団法人日本アイソトープ協会学術振興部学術課内)
 E-mail: happyokai@jrias.or.jp TEL: 03-5395-8081

(大会サイト)

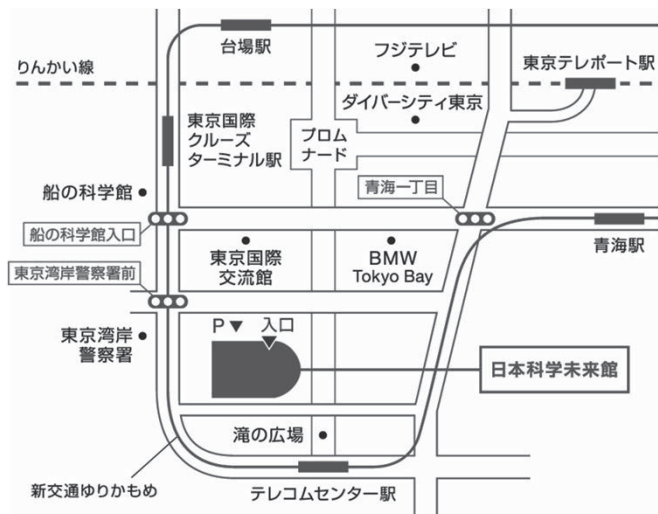
<https://confit.atlas.jp/guide/event/jrias2024/top>



会場案内図

◆交通案内

日本科学未来館 (東京都江東区青海2-3-6)



【主な交通手段】

新交通ゆりかもめ

「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分

東京臨海高速鉄道りんかい線

「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

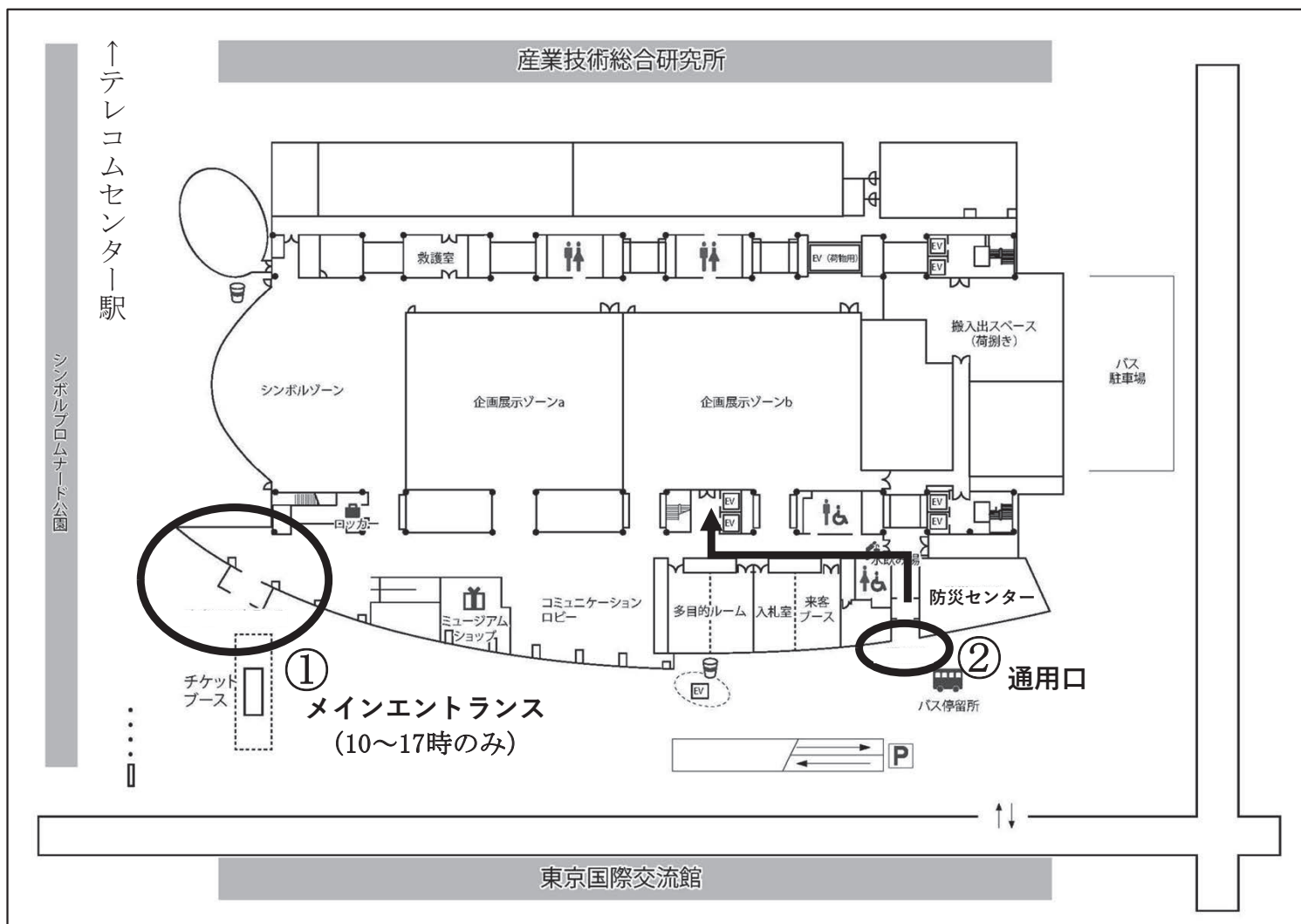
都バス

「日本科学未来館前」下車



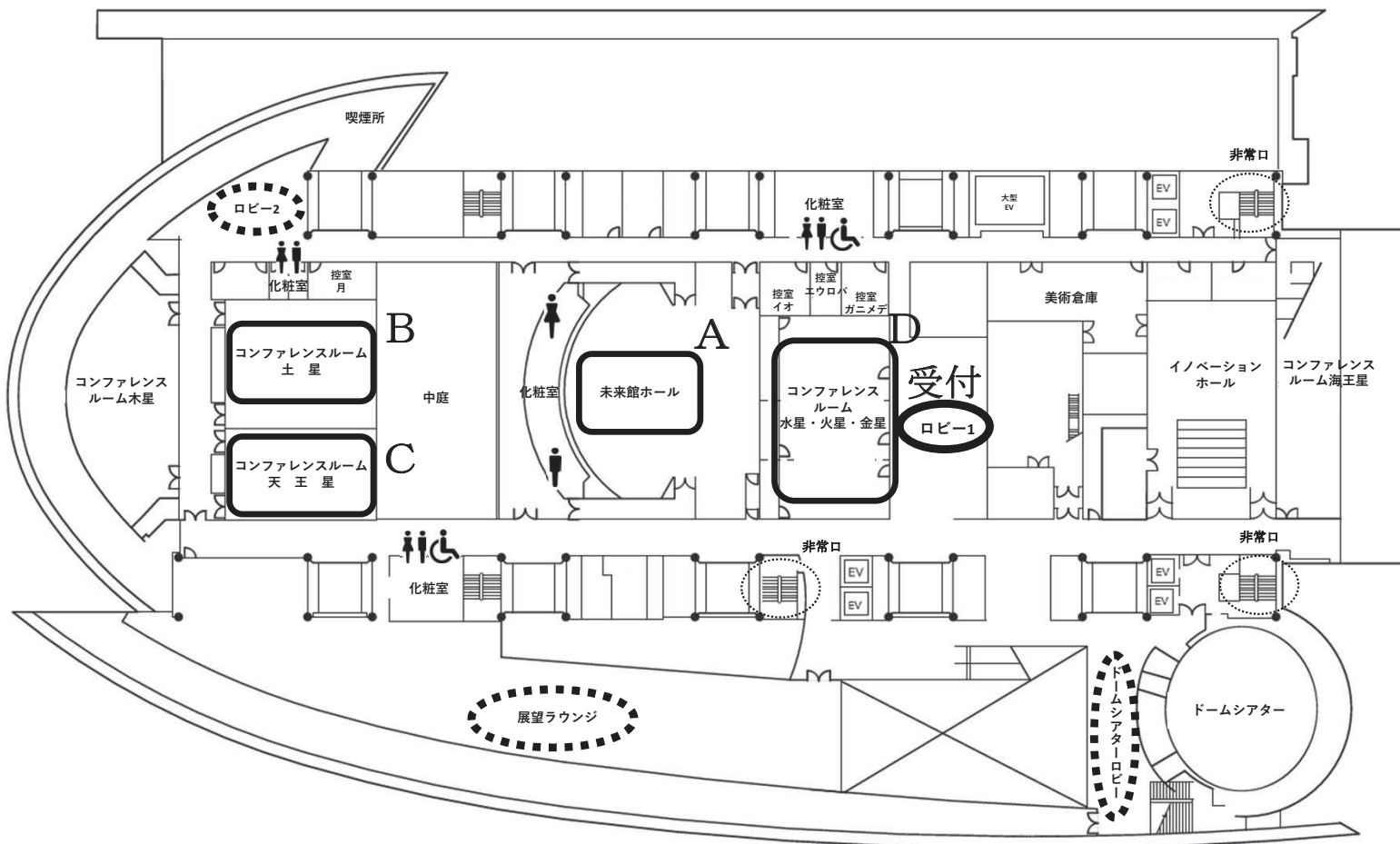
日本科学未来館交通案内ページ⇒

◆出入口 (1階)



- 入退館
- ・ 10～17時→①メインエントランス
 - ・ 上記以外→②通用口 (防災センター側)

◆会場（7階）^(※1)（一部省略表記）



受 付		ロビー1
口頭発表/ ポスター発表フラッシュ トーク	A会場	未来館ホール
	B会場	コンファレンスルーム土星
	C会場	コンファレンスルーム天王星
ポスター発表/機器展示	D会場	コンファレンスルーム水星・火星・金星
休 憩 所 ^(※2)	ロビー2、展望ラウンジ、ドームシアターロビー 他	

(※1) 日本科学未来館の常設展・ドームシアター等への入場には入館券が必要です。チケットブースにて各自ご購入ください。

(※2) 休憩所は一般の方も使用されます。あらかじめご了承ください。

- ・初回来場時は必ず受付にお越しください。「参加証」は会期中常時携帯してください。
- ・クローク・託児所はございません。未来館ホール内は飲食禁止です。

受 付

参加登録がお済みの方（参加証持参）

Confitより参加証をA4印刷して持参し、受付でQRコードを読み込んでください。参加証ホルダーを配付します。

当日参加登録をされる方（参加証配付）

- 一般：Confit画面よりその場で参加登録（クレジットカード決済（現金不可））してください。
- 学生：受付にて記帳し、学生証を提示してください。

公開講演のみ会場にてご参加の方（無料/当日要受付、参加証配付）

受付（各講演30分前より受付開始）にて記帳してください。

プログラム

研究発表

口頭発表・招待講演

○ 印：発表者

【※】印：若手優秀講演賞審査対象

日程
会場

7月3日（水）～7月5日（金）
A会場（未来館ホール）、B会場（土星）、C会場（天王星）

ポスター発表

○ 印：発表者

掲示
会場
フラッシュトーク
責任時間

7月3日（水）10：30～7月5日（金）13：00
D会場（コンファレンスルーム水星・火星・金星）
7月3日（水）13：00～13：30（於：A会場（未来館ホール））
7月3日（水）13：40～14：10（発表番号末尾の数字別で以下の通り）
前半（奇数）13：40～13：55、後半（偶数）13：55～14：10

特別企画（公開講演）

於：A会場（未来館ホール）

（敬称略）

特別講演

7月4日（木） 11：00～12：00

放射線の発がん影響は確定的反応ではないか

演者 中村 典（放射線影響研究所）
座長 島田 義也（環境科学技術研究所）

7月5日（金） 13：00～14：00

X線外部照射の進歩

演者 溝脇 尚志（京都大学大学院 医学研究科）
座長 内山 眞幸（東京慈恵会医科大学 放射線医学講座）

パネル討論

7月3日（水） 14：30～16：30

トリチウムの環境動態と生物への影響

演者 赤田 尚史（弘前大学 被ばく医療総合研究所）
平尾 茂一（福島大学 環境放射能研究所）
田内 広（茨城大学大学院 理工学研究科）
長島 明輝（環境科学技術研究所 トリチウム研究センター）
座長兼演者 笹谷 めぐみ（広島大学 原爆放射線医科学研究所）
鈴木 正敏（東北大学 災害科学国際研究所）

7月4日（木） 14：25～16：25

イオンビーム育種で生まれたカドミウム低吸収米について事実を知ろう

演者 津田 麻衣（東洋大学 食環境科学部）
長谷 純宏（量子科学技術研究開発機構 高崎量子技術基盤研究所）
中西 啓仁（東京大学大学院 農学生命科学研究科）
小島 正美（科学ジャーナリスト）
吉澤 正義（東都生活協同組合）
座長兼演者 市川 まりこ（食のコミュニケーション円卓会議）

7月5日（金） 10：00～12：00

核医学サイコウ（再考・再興・最高）

演者 黒澤 俊介（東北大学 未来科学技術共同研究センター）
伊藤 公輝（国立がん研究センター中央病院）
辻 厚至（量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所）
樋口 隆弘（ユリウス・マクシミリアン大学ヴュルツブルグ）
座長兼演者 山谷 泰賀（量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所）
高橋 美和子（量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所）

その他

7月4日（木） 13：00～14：10

2024年日本アイソトープ協会奨励賞 授与式・受賞講演

演者 佐藤 優樹（日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター）
二宮 和彦（広島大学 自然科学研究支援開発センター）
渡部 直史（大阪大学大学院 医学系研究科）
座長 井上 優介（北里大学 医学部）

7月5日（金） 14：10～15：40

若手企画「研究者のキャリアパス」

演者 金子 政志（大阪大学大学院 理学研究科）
田中 香津生（早稲田大学 理工学術院総合研究所）
李 恵子（量子科学技術研究開発機構 重粒子線治療研究部）
物部 真奈美（アイング総合研究所）
座長 杉田 亮平（名古屋大学 アイソトープ総合センター）

「若手優秀講演賞」の概要

本賞は、若手の研究活動の奨励を目的として、優秀な口頭発表を行った学生および若手研究者を表彰するものです。

◆審査対象者について

本賞は、次の①～③の条件を全て満たす方を対象として審査します。

- ①口頭発表の申込時に本賞へ応募した方（発表者1名につき1件に限る）
- ②発表時点で、大学院生を含め学生である方（年齢不問）、
または本研究発表会開催年度末時点で29歳以下の方
（出産・育児・介護等のライフイベントによる休業期間及び研究開始猶予期間を考慮する。）
- ③本賞受賞歴のない方

◆審査項目について

研究内容に関する新規性および独創性、発表方法、質疑応答について判定します。

◆受賞者の公表・表彰について

会期3日目午後を受賞者を会場内で掲示し、表彰式を行います。また、会期終了後に、当協会ホームページ及び広報誌Isotope Newsに受賞者一覧を掲載します。

*会場責任者（五十音順・敬称略）

7月3日（水）	石岡典子（量研・高崎研） 津旨大輔（筑波大・放射線） 山田一孝（麻布大・獣医）	片岡憲昭（都産技研） 平山亮一（量研・量医研）
7月4日（木）	石岡典子（量研・高崎研） 佐藤公法（東京学芸大・広域自然科学） 塚田祥文（福島大・環境放射能研） 平山亮一（量研・量医研）	小林奈通子（東大・院農） 佐藤泰（産総研） 津旨大輔（筑波大・放射線）
7月5日（金）	上原知也（千葉大・院薬） 小林奈通子（東大・院農）	片岡憲昭（都産技研）

2024年7月3日(水)

A (未来館ホール)

その他

開会式

10:15 ~ 10:20 A (未来館ホール)

招待講演

獣医療 1 【招待講演】

座長:山田 一孝(麻布大・獣医)

10:30 ~ 11:00 A (未来館ホール)

[1A01-01-01] 馬 (サラブレッド) に対する高度獣医療

(二次診療) の今と昔

○田上 正明^{1,2} (1. 社台ホースクリニック、2. 帯広畜産大学)

10:30 ~ 11:00

一般発表

獣医療 2

座長:夏堀 雅宏(北里大・獣医)

11:00 ~ 12:00 A (未来館ホール)

[1A02-05-01] 馬のシンチグラフィー実施時の放射線診療従事者の職業被曝線量 (日本競走馬協会競走馬生産育成研究助成事業報告)

○山田 一孝¹ (1. 麻布大学)

11:00 ~ 11:15

[1A02-05-02] 多発性嚢胞腎のネコの^{99m}Tc-MAG₃腎シンチグラフィの経時変化

○柿崎 竹彦¹、夏堀 雅宏¹、和田 成一¹ (1. 北里大学獣医学部)

11:15 ~ 11:30

[1A02-05-03] CTで気管狭窄の原因が明らかとなった牛の症例【※】

○城田 桃花¹、風間 啓¹、堀 香織¹、恩田 賢¹、河合 一洋¹、山田 一孝¹ (1. 麻布大・獣医)

11:30 ~ 11:45

[1A02-05-04] ジェンツーペンギンの肺体積と気嚢体積のCT評価における体位の影響についての検討【※】

○大矢 晃久¹、伊藤 めぐみ²、豊留 孝仁²、松本直也¹、萩野 恭伍³、澤山 菜南子³、山田 一孝¹
(1. 麻布大・獣医、2. 帯広畜産大学・獣医、3. 登別マリパークニクス)

11:45 ~ 12:00

ポスター発表

ポスター発表フラッシュトーク

13:00 ~ 13:30 A (未来館ホール)

パネル討論

パネル討論 1 (公開)

「トリチウムの環境動態と生物への影響」

座長:笹谷 めぐみ(広島大学)、鈴木 正敏(東北大学)

14:30 ~ 16:30 A (未来館ホール)

[1A06-11-01] 環境中のトリチウムとその挙動

○赤田 尚史¹ (1. 弘前大学 被ばく医療総合研究所)

[1A06-11-02] 福島における環境中トリチウムの動態解析

○平尾 茂一¹ (1. 福島大学 環境放射能研究所)

[1A06-11-03] トリチウム生体影響研究の歴史と未解明の課題

○田内 広¹ (1. 茨城大学大学院 理工学研究科)

[1A06-11-04] 低濃度トリチウムへの持続暴露による

DNA二重鎖切断誘発に関する検討

○鈴木 正敏¹ (1. 東北大学 災害科学国際研究所)

[1A06-11-05] 高感度検出系を用いた低濃度トリチウム水による突然変異解析

○長島 明輝¹ (1. 環境科学技術研究所 トリチウム研究センター)

[1A06-11-06] 発がん高感受性マウスを用いた低レベル放射線被ばくによる発がんリスク評価

○笹谷 めぐみ¹ (1. 広島大学 原爆放射線医科学研究所)

一般発表

トリチウム分離

座長:赤田 尚史(弘前大学)

16:30 ~ 16:45 A (未来館ホール)

[1A12-12-01] 光熱交換効果を用いた膜蒸留と気液交換を融合した HTO の H₂O からの効率的分離

○三好 弘一¹、藤原 正浩² (1. 徳島大・放セ、2. 大阪大・環境安全セ)

16:30 ~ 16:45

B (土星)

一般発表

人体影響 1

座長:平山 亮一(量研・量医研)

10:30 ~ 12:00 B (土星)

[1B01-06-01] Early protective processes of positively charged peptides to radiation damage【※】

○田 超中¹、小畑 結衣¹、Yu Hao²、木村 敦²、田

口光正²、山下真一¹ (1. 東大・院工、2. 量研・高崎研)
10:30 ~ 10:45

[1B01-06-02] アミノ酸添加による X線誘発 DNA損傷の低減効果【※】

○小畑 結衣¹、篠原 俊輔¹、田 超中¹、山下 真一¹
(1. 東大・院工)
10:45 ~ 11:00

[1B01-06-03] プロモウラシルの軟 X線照射による電子状態変化【※】

○小沼 草太¹、大原 麻希²、泉 雄大²、横谷 明德^{2,1}
(1. 茨大・院理工、2. QST・量子生命研)
11:00 ~ 11:15

[1B01-06-04] PCRを用いた放射線による DNA損傷評価の検出感度向上【※】

○屋並 雅¹、松尾 陽一郎¹、清水 喜久雄²、泉 佳伸²
(1. 福大院・工、2. 福大・原子力研)
11:15 ~ 11:30

[1B01-06-05] 低酸素下培養における放射線誘発微小核形成に対する放射線線質効果に関する研究【※】

○小泉 凱也¹、平山 亮一²、吉田 茂生³、伊藤敦³、澤田 陽加³、森田 光紀³ (1. 東海大・院工、2. QST、3. 東海大)
11:30 ~ 11:45

[1B01-06-06] X線照射に対するストレス応答性長鎖ノンコーディング RNA (MALAT1) のがん細胞及び正常細胞における核内分布の違い【※】

○竹下 敬祐¹、横谷 明德^{2,1} (1. 茨城大・院理工、2. QST・量子生命研)
11:45 ~ 12:00

招待講演

放射線計測 1【招待講演】

座長:片岡 憲昭(都産技研)
14:15 ~ 14:45 B(土星)

[1B07-07-01] 回転動画低線量 X線デジタルシステムの医療診断における有意性

○越野 沙織¹、横島 伸² (1. 東大病院・放射線科、2. 株式会社ティーアンドエス)
14:15 ~ 14:45

招待講演

放射線計測 2【招待講演】

座長:島添 健次(東大・院工)
14:45 ~ 15:15 B(土星)

[1B08-08-01] 超伝導転移端センサによる近赤外光子検出器

の研究

○三津谷 有貴¹、佐々木 晴崇¹、上土井 猛¹、高橋 浩之¹ (1. 東大・院工)
14:45 ~ 15:15

一般発表

放射線計測 3

座長:島添 健次(東大・院工)
15:15 ~ 16:00 B(土星)

[1B09-11-01] CdZnTe検出器を用いた創傷汚染測定法の開発に向けた計算シミュレーション

○高橋 映奈¹、渡邊 裕真¹、藤澤 真¹、細見 健二¹
(1. 日本原子力研究開発機構)
15:15 ~ 15:30

[1B09-11-02] SDD検出器で測定される X/γ線スペクトルのモンテカルロシミュレーション【※】

○岩間 淳泰¹、原 正憲¹、赤丸 悟士¹、阿蘇 司²
(1. 富山大、2. 富山高専)
15:30 ~ 15:45

[1B09-11-03] Development of ⁹⁰Sr Resonance Ionization and Ion Trap-laser Cooling Spectroscopy【※】

○張 超¹、寺林 稜平¹、長谷川 秀一¹ (1. 東大・院工)
15:45 ~ 16:00

招待講演

放射線管理 1【招待講演】

座長:佐藤 泰(産総研)
16:15 ~ 16:30 B(土星)

[1B12-12-01] 医療用核種放射能標準の国際同等性確保のための巡回型仲介標準器の開発

○下段 千尋¹、真鍋 征也¹、古川 理央¹、佐藤 泰¹、原野 英樹¹ (1. 産総研・NMIJ)
16:15 ~ 16:30

一般発表

放射線管理 2

座長:佐藤 泰(産総研)
16:30 ~ 17:15 B(土星)

[1B13-15-01] 薄膜プラスチックシンチレータを用いた棒状表面汚染モニタの試作及び性能評価【※】

○市川 廉¹、山田 崇裕^{1,2}、福原 隆宏³ (1. 近畿大・院総理工、2. 近畿大・原子力研、3. (株)アドフューテック)
16:30 ~ 16:45

[1B13-15-02] β線表面汚染サーベイメータ校正条件の検討

【※】

○吉葉 友規¹、三家本 隆宏¹、脇谷 雄一郎¹ (1.
(公社) 日本アイソトープ協会)
16:45 ~ 17:00

[1B13-15-03] 放射線診療での職業被ばく管理に用いられる
サーベイメータ及び受動型個人線量計の基礎
特性評価

○小山内 暢¹、野呂 朝夢祐¹、工藤 幸清¹、對馬
恵¹、細川 洋一郎¹ (1. 弘前大・院保)
17:00 ~ 17:15

C (天王星)

招待講演

環境 1 【招待講演】

座長:津旨 大輔(筑波大)
10:30 ~ 10:45 C (天王星)

[1C01-01-01] 魚介類へのトリチウム移行に関する研究

○石川 義朗¹ (1. (公・財) 環境科技研)
10:30 ~ 10:45

一般発表

環境 2

座長:津旨 大輔(筑波大)
10:45 ~ 12:00 C (天王星)

[1C02-06-01] 土壌-土壌溶液分配係数に対する土壌溶液
pHの効果

○石井 伸昌¹、田上 恵子¹、内田 滋夫¹ (1.
量研・量医研)
10:45 ~ 11:00

[1C02-06-02] 珪質および珪藻質泥岩を流動する深層地下水
の²³⁴U/²³⁸U同位体比の変動把握【※】

○栗林 千佳¹、宮川 和也²、伊藤 茜^{3,1}、谷水 雅治¹
(1. 関西学院大・院理工、2. 原子力機構、3.
九州大)
11:00 ~ 11:15

[1C02-06-03] 植物試料中の Th と U のゲルマニウム半導体
検出器による定量について

○田上 恵子¹、内田 滋夫¹ (1. 量研・放医研)
11:15 ~ 11:30

[1C02-06-04] ストロンチウム収着剤を用いた海水中の放射
性ストロンチウムの迅速定量法の改良

○箕輪 はるか¹、緒方 良至²、小島 貞男²、有信
哲哉²、加藤 由花³、杉原 真司⁴ (1. 慈恵医大・ア
イソトープ、2. 愛知医大・医、3. ㈱アロカ、4.
九大・アイソトープ)
11:30 ~ 11:45

[1C02-06-05] 福島第一原発からの放射能と向き合うー市民
による放射能測定 (XII)

○大沼 章子¹ (1. 名大・院医)
11:45 ~ 12:00

一般発表

放射線化学 1

座長:田口 光正(量研・高崎研)
14:15 ~ 15:15 C (天王星)

[1C07-10-01] EUVおよび EBリソグラフィー用有機 Sn側鎖
高分子の反応機構解析およびパターンニング評
価【※】

○橋本 康平¹、高田 結衣、室屋 裕佐¹、古澤 孝弘¹
、町田 康平²、榎本 智至²、Bilal Naqvis、Danilo
De Simone³ (1. 阪大産研、2. 東洋合成工業、3.
imec)
14:15 ~ 14:30

[1C07-10-02] 放射線照射したヒアルロン酸の分子鎖切断効
果

○山沖 留美¹、落合 りょう¹、平田 雅彦¹ (1.
大阪医薬大薬)
14:30 ~ 14:45

[1C07-10-03] トラック拡散モデル計算に基づく高温水の
中性子ラジオリシス初期過程の研究(2)

○室屋 裕佐¹、和田 陽一²、石田 一成²、清水 亮介³、
古澤 孝弘¹ (1. 阪大産研、2. 日立・研開、3.
日立GE)
14:45 ~ 15:00

[1C07-10-04] 放射線化学反応を利用した窒素酸化物の還元
によるアンモニア生成

○山下 真一¹、池田 和輝¹、中原 光貴¹、李 響¹、
木村 敦²、田口 光正² (1. 東大・院工、2. 量研・
高崎研)
15:00 ~ 15:15

一般発表

放射線化学 2

座長:石岡 典子(量研・高崎研)
15:30 ~ 16:30 C (天王星)

[1C11-14-01] 量子ビームを用いた生体模倣システムの進展
と挑戦 (1) 全体概要

○田口 光正¹、瀬古 典明¹、大山 智子¹、廣木 章博¹
、木村 敦¹、大山 廣太郎¹、吉村 公男¹、木村雄亮¹、
濱口 裕貴¹、植木 悠二¹、保科 宏行¹、大道 正明¹、
石岡 典子¹、大島 康宏¹、鈴木 芳代¹ (1. 量研・高
崎)
15:30 ~ 15:45

- [1C11-14-02] 量子ビームを用いた生体模倣システムの進展と挑戦 (2) 酸素透過性と親水性を両立したマイクロ流体チップ素材の開発
 ○大道 正明¹、木村 敦¹、吉村 公男¹、保科 宏行¹、木村 雄亮¹、瀬古 典明¹、田口 光正¹ (1. 量研・高崎)
 15:45 ~ 16:00
- [1C11-14-03] 量子ビームを用いた生体模倣システムの進展と挑戦 (3) 生体内の環境を模倣した新たな細胞培養基材の開発
 ○濱口 裕貴¹、大山 智子¹、木村 敦¹、大山 廣太郎¹、木村 雄亮¹、田口 光正¹ (1. 量研・高崎)
 16:00 ~ 16:15
- [1C11-14-04] 量子ビームを用いた生体模倣システムの進展と挑戦 (4) 化学物質の生物影響評価法の検討
 ○大島 康宏¹、大山 廣太郎¹、鈴木 芳代¹、石岡 典子¹、田口 光正¹ (1. 量研・高崎)
 16:15 ~ 16:30

D (水星・火星・金星)

その他

ポスター発表・機器展示
 10:30 ~ 13:40 D (水星・火星・金星)

ポスター発表

ポスター発表責任時間
 13:40 ~ 14:10 D (水星・火星・金星)

その他

ポスター発表・機器展示
 14:10 ~ 17:00 D (水星・火星・金星)

2024年7月4日(木)

A (未来館ホール)

招待講演

管理・教育 1 【招待講演】

座長:佐藤 泰(産総研)
 09:45 ~ 10:00 A (未来館ホール)

- [2A01-01-01] 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターによる福島県内における取組について
 ○鈴木 聖一¹ (1. 放射線リスクセンター)
 09:45 ~ 10:00

一般発表

管理・教育 2

座長:佐藤 泰(産総研)
 10:00 ~ 10:45 A (未来館ホール)

- [2A02-04-01] 「生物学(暮らしの中の放射線)」におけるマイルド・アクティブラーニング
 ○加藤 信哉¹ (1. 三重大・先端セ・アイソトープ実験施設)
 10:00 ~ 10:15
- [2A02-04-02] 放射線教育支援サイト“らでい”eラーニングサイトにおける放射線測定データの共有と授業での展開
 ○掛布 智久¹ (1. 科技財)
 10:15 ~ 10:30
- [2A02-04-03] 適切な医療放射線安全管理はなされているのか? -医療放射線安全文化-
 ○渡邊 直行¹、渡邊 智彦² (1. 国際原子力機関/神奈川県、2. 小田原市立病院/放射線科)
 10:30 ~ 10:45

特別講演

特別講演 1 (公開)

「放射線の発がん影響は確定的反応ではないか」

座長:島田 義也(環境科学技術研究所)
 11:00 ~ 12:00 A (未来館ホール)

- [2A05-05-01] 放射線の発がん影響は確定的反応ではないか

○中村 典¹ (1. 放射線影響研究所)
 11:00 ~ 12:00

アイソトープ協会奨励賞

受賞講演 (公開)

2024年日本アイソトープ協会奨励賞授与式・受賞講演
 座長:井上 優介(2024年日本アイソトープ協会奨励賞選考委員長 / 北里大学医学部)
 13:00 ~ 14:10 A (未来館ホール)

- [2A06-08-01] 異分野技術を統合した放射線源可視化の実証と波及効果の探索

○佐藤 優樹¹ (1. 日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター)

- [2A06-08-02] 負ミュオンを用いる非破壊的元素分析法の化学状態及び同位体分析法への展開

○二宮 和彦¹ (1. 広島大学 自然科学研究支援開発センター)

- [2A06-08-03] アスタチン(²¹¹At)を用いた標的アルファ線治療の臨床応用

○渡部 直史¹ (1. 大阪大学 大学院医学系研究科)

パネル討論

パネル討論 2 (公開)

「イオンビーム育種で生まれたカドミウム低吸収米について事実を知ろう」

座長:市川 まりこ(食のコミュニケーション円卓会議)

14:25 ~ 16:25 A (未来館ホール)

[2A09-14-01] カドミウム低吸収米のような新技術の恩恵が社会に届くためには

○市川 まりこ¹ (1. 食のコミュニケーション円卓会議)

[2A09-14-02] 作物育種の歴史、そして現在の食生活を支える育種

○津田 麻衣¹ (1. 東洋大学 食環境科学部)

[2A09-14-03] イオンビームを利用した突然変異育種と変異の特徴

○長谷 純宏¹ (1. 量子科学技術研究開発機構 高崎量子技術基盤研究所)

[2A09-14-04] 低カドミウムイネの作出

○中西 啓仁¹ (1. 東京大学大学院農学生命科学研究科)

[2A09-14-05] あきたこまち R はどう報道されたか

○小島 正美¹ (1. 科学ジャーナリスト)

[2A09-14-06] 「あきたこまち R」 反対活動が消費者にどう受け止められているのか

○吉澤 正義¹ (1. 東都生活協同組合 商品部)

一般発表

食品照射

座長:等々力 節子(農研機構)

16:25 ~ 16:40 A (未来館ホール)

[2A15-15-01] 低エネルギー X線とガンマ線に対するクロコウジカビの放射線感受性

○片岡 憲昭¹、Nguyen Thi Thuy Linh²、久米田 裕子³、朝田 良子⁴、古田 雅一⁴、久米 民和²、関口 正之⁵ (1. 都産技研、2. グラット大、3. カビ相談センター、4. 大阪公大、5. 元・都産技研)

16:25 ~ 16:40

B (土星)

招待講演

東電福島第一原子力発電所事故関連 1 【招待講演】

座長:塚田 祥文(福島大・環境放射能研)

10:00 ~ 10:15 B (土星)

[2B01-01-01] 森林の水文過程にともなう放射性セシウムの移行

○加藤 弘亮¹、恩田 裕一¹、庭野 佑真¹ (1. 筑波

大)

10:00 ~ 10:15

一般発表

東電福島第一原子力発電所事故関連 2

座長:塚田 祥文(福島大・環境放射能研)

10:15 ~ 11:00 B (土星)

[2B02-04-01] 多摩川集水域における放射性セシウム濃度モニタリング【※】

○高橋 亘¹、加世田 大雅¹、小守 洋太²、村上 直央²、小池 裕也² (1. 明大・院理工、2. 明大・理工)

10:15 ~ 10:30

[2B02-04-02] 福島中通りの土壌水および浅層地下水中の³H観測

○太田 朋子¹、馬原 保典² (1. 長岡技科大、2. 京大)

10:30 ~ 10:45

[2B02-04-03] 高解像度の海洋拡散モデルを用いた福島第一原子力発電所事故起源放射性物質の直接放出率と輸送過程の推定の改良

○津旨 大輔¹、坪野 考樹²、三角 和弘² (1. 筑波大、2. 電中研)

10:45 ~ 11:00

招待講演

東電福島第一原子力発電所事故関連 3 【招待講演】

座長:太田 朋子(長岡技科大)

11:00 ~ 11:15 B (土星)

[2B05-05-01] ミミズによる土壌攪乱は放射性セシウムの鉛直分布に影響を与えるか?

○田中 草太¹ (1. 秋田県立大学)

11:00 ~ 11:15

一般発表

東電福島第一原子力発電所事故関連 4

座長:太田 朋子(長岡技科大)

11:15 ~ 12:00 B (土星)

[2B06-08-01] ESRによる福島第一原子力発電所事故による汚染地域の牛の被曝線量計測

○豊田 新¹、戸高 安曇²、夏堀 雅宏³、岡田 啓司⁴ (1. 岡山理大・IPG、2. 岡山理大・院理、3. 北里大・獣医、4. 岩手大・農)

11:15 ~ 11:30

[2B06-08-02] 福島第一原発事故による低線量率放射線被災ニホンザルの血漿と肝臓における酸化ストレス状態の解析【※】

○佐藤 拓¹、鈴木 正敏^{1,2}、石川 諒椰¹、磯部 理央¹、尾田 晃平³、小菅 楽³、岩見 聡音³、山下 琢磨^{4,3}、木野 康志³、遠藤 暁⁵、福本 学^{6,1}、千田 浩一^{1,2}
(1. 東北大・災害研、2. 東北大・院・医、3. 東北大・院・理、4. 東北大・高教機構、5. 広島大・院・先進理工、6. 理研・AIP)

11:30 ~ 11:45

[2B06-08-03] シイタケ原木林において樹木の放射性セシウム濃度を定める新規要因の探索

○栗田 悠子¹、辻井 悠希²、永野 惇^{3,4}、三浦 寛²、小林 奈通子 (1. 東大・院農、2. 森林総研、3. 龍谷大・農、4. 慶應大・IAB)

11:45 ~ 12:00

一般発表

人体影響 4

座長:平山 亮一(量研・量医研)

13:00 ~ 13:45 B(土星)

[2B09-11-01] 放射線誘発ラット乳がんの1例における融合遺伝子の再結合配列の解明【※】

○山本 隆人¹、重松 百香²、甘崎 佳子²、鶴岡 千鶴²、永田 健斗²、高畠 賢^{1,2}、柿沼 志津子²、臺野 和広²、今岡 達彦² (1. 都立大、2. 量研・放医研)

13:00 ~ 13:15

[2B09-11-02] 二段階クローン拡大モデルを用いたマウス実験発がんデータの解析【※】

○浅野 馨斗¹、高畠 賢¹、今岡 達彦² (1. 都立大・院人健科、2. 量研・放医研)

13:15 ~ 13:30

[2B09-11-03] ラドン吸入が特徴的に作用するマウス脳中タンパク質バイオマーカーの特定【※】

○直江 翔太¹、片岡 隆浩²、田中 歩¹、竹中 伶樹¹、神崎 訓枝³、迫田 晃弘³、宮地 孝明⁴、山岡 聖典² (1. 岡山大・院・保健学、2. 岡山大・保健学域、3. 原子力機構・人形峠、4. 岡山大・自然科学研究支援セ)

13:30 ~ 13:45

招待講演

放射性薬剤 1【招待講演】

座長:上原 知也(千葉大・院薬)

14:15 ~ 14:45 B(土星)

[2B12-12-01] 認知症・がんのセラノスティクスに資する放射性薬剤の開発

○小野 正博¹ (1. 京大・院薬)

14:15 ~ 14:45

一般発表

放射性薬剤 2

座長:上原 知也(千葉大・院薬)

14:45 ~ 15:30 B(土星)

[2B13-15-01] Trastuzumab抵抗性子宮体部漿液性がん腹膜播種に対する HER2標的アルファ線治療

○李 恵子¹、安康 真由香²、長谷川 純崇¹ (1. 量研・重粒子治療研究部、2. 慶応大・医・産婦人科)

14:45 ~ 15:00

[2B13-15-02] 光免疫治療標的分子の X線内殻励起による分解評価

○横谷 明徳¹、泉 雄大¹、大原 麻希¹、小河原 浩輝²、我喜屋 祥³、家田 直弥²、小川 美香子² (1. 量研・量子生命、2. 北大・院薬学、3. 北大・薬学)

15:00 ~ 15:15

[2B13-15-03] がんのラジオセラノスティクスを指向した熱応答凝集性ポリマー導入リポソーム製剤の開発：温熱療法との組み合わせによるがん集積性増強効果の検証【※】

○深田 智也¹、佐野 紘平¹、中田 百香¹、山崎 俊栄¹、向 高弘¹ (1. 神戸薬大)

15:15 ~ 15:30

一般発表

放射線利用(医学)

座長:上原 知也(千葉大・院薬)

15:45 ~ 17:15 B(土星)

[2B16-21-01] 放射線がん治療に影響する放射線感受性因子の日内変動解析【※】

○佐野 太陽^{1,2}、足助 一真^{1,2}、鈴木 沙彩¹、小林 亜利紗¹、藤崎 真吾²、下川 卓志^{1,2} (1. 量研・量医研、2. 東邦大・院・理)

15:45 ~ 16:00

[2B16-21-02] IVR被ばく線量測定・管理システム

RADIRECの QSTでの運用に向けた取り組み【※】

○平井 悠大¹、盛武 敬²、古場 裕介²、茂呂田 孝一³、孫 略⁴、眞正 浄光⁵ (1. 東京都立大院・放射線学/量研・放医研、2. 量研・放医研、3. 新小文字病院、4. 産総研、5. 東京都立大学)

16:00 ~ 16:15

[2B16-21-03] 超高感度小動物 PETのモンテカルロシミュレーション【※】

○細谷 宣佳^{1,2}、Kang Han Gyu¹、寅松 千枝¹、山

谷 泰賀¹ (1. 量医研、2. 千葉大)

16:15 ~ 16:30

[2B16-21-04] リチウム入射反応による PET核種^{52g}Mnの生成【※】

○後藤 早紀¹、合川 正幸¹、Damdinsuren Gantumur²、右近 直之³、Ichinkhorloo Dagvadorj⁴、羽場 宏光⁵ (1. 北大・院医理工、2. 北大・院理、3. 福島医大、4. モンゴル国立大、5. 理研)

16:30 ~ 16:45

[2B16-21-05] 医療用α放射性²¹¹At利用のための基礎研究—アスタチンの溶存化学種と揮発機構—

○西中 一朗¹、橋本 和幸² (1. 量研・高崎研、2. 原子力機構・原科研)

16:45 ~ 17:00

[2B16-21-06] J-PARC陽子照射施設における400MeV陽子を用いた²²⁵Acの製造の検討

○明午 伸一郎¹、岩元 大樹¹、前川 藤夫¹、杉原 健太² (1. J-PARC/JAEA、2. KEK)

17:00 ~ 17:15

C (天王星)

招待講演

人体影響 2【招待講演】

座長:平山 亮一(量研・量医研)

10:00 ~ 10:15 C (天王星)

[2C01-01-01] 放射線被ばくによるクローン増殖能喪失を妨げる標的因子の探索

○石川 純也^{1,2} (1. 杏林大・院保、2. 杏林大・保放)

10:00 ~ 10:15

一般発表

人体影響 3

座長:平山 亮一(量研・量医研)

10:15 ~ 10:45 C (天王星)

[2C02-03-01] 放射線誘発乳がんメカニズムにおける慢性炎症の役割

○井沢 玄佳^{1,2}、小川 真里²、品川 まゆみ²、鶴岡 千鶴²、尚 奕²、砂押 正章²、橘 拓孝^{3,2}、森岡 孝満²、柿沼 志津子²、今岡 達彦^{2,1}、高畠 賢^{1,2}、飯塚 大輔² (1. 都立大、2. 量研、3. 電中研)

10:15 ~ 10:30

[2C02-03-02] 炭素線誘発マウス胸腺リンパ腫の発症と

*Grb10*の発現異常

○砂押 正章¹、高橋 江里佳¹、甘崎 佳子¹、臺野

和広¹、西村 まゆみ¹、島田 義也²、飯塚 大輔¹、

柿沼 志津子¹ (1. 量研/放医研、2. 環境研)

10:30 ~ 10:45

一般発表

陽電子 1

座長:外山 健(東北大・金研)

11:00 ~ 12:00 C (天王星)

[2C04-07-01] ボース・アインシュタイン凝縮を目指した高密度・低温ポジトロニウム生成用ナノ材料の開発

○石田 明¹、牧 和真¹、難波 俊雄²、大島 永康³、オローク ブライアン³、満汐 孝治³、伊藤 賢志³、兵頭 俊夫⁴、望月 出海⁴、和田 健⁴、グラデン ランドール¹、前川 雅樹⁵ (1. 東大・院理、2. 東大・素セ、3. 産総研、4. KEK・物構研、5. 量研高崎)

11:00 ~ 11:15

[2C04-07-02] 高スピン偏極低速陽電子ビーム発生に適した線源構造の探索

○前川 雅樹¹、河裾 厚男¹ (1. 量研高崎)

11:15 ~ 11:30

[2C04-07-03] 新試験研究炉における炉心周辺熱中性子束分布計算および陽電子源設置位置の検討

○数内 敦¹ (1. 京大・複合研)

11:30 ~ 11:45

[2C04-07-04] 京大複合研電子 LINACを用いた低速陽電子ビームラインの開発状況

○木野村 淳¹、川上 勇一郎^{1,2}、数内 敦¹、徐 虬¹ (1. 京大複合研、2. 京大理工)

11:45 ~ 12:00

一般発表

陽電子 2

座長:前川 雅樹(量研・高崎研)

13:00 ~ 14:00 C (天王星)

[2C08-11-01] Progress report on an attempt to analyse the surface structure using low energy positron diffraction (LEPD) data

アハメッド レズワン¹、白澤 徹郎²、望月 出海¹、水野 清義¹、兵頭 俊夫¹、○和田 健¹ (1. 高工研、2. 産総研)

13:00 ~ 13:15

[2C08-11-02] オペランド陽電子消滅法によるオーステナイト系ステンレス鋼の水素誘起欠陥

○藤浪 真紀¹、淡路 亮¹ (1. 千葉大・理工)

13:15 ~ 13:30

[2C08-11-03] 電子線照射されたタングステン中の原子空孔形成に対するレニウム添加効果

○外山 健¹、Zhang Zhaokuan¹、井上 耕治¹、永井 康介¹、木野村 淳²、波多野 雄治³ (1. 東北大、2. 京都大、3. 富山大)

13:30 ~ 13:45

[2C08-11-04] Ar吸着法と陽電子消滅寿命分光法との比較によるウルトラミクロ構造解析

○久保 圭¹、大塚 隼人²、古瀬 あゆみ²、佐伯 大輔^{3,2}、酒井 俊郎³、金子 克美² (1. 信州大・院理工、2. 信州大・RISM研、3. 信州大・工)

13:45 ~ 14:00

一般発表

陽電子 3

座長: 数内 敦(京大・複合研)

14:00 ~ 14:45 C(天王星)

[2C12-14-01] 石炭灰ガラスへの応用を目指した、非晶質構造へのFeイオンの組み込まれ方に対する密度測定を用いた評価

○村上 善英¹、関根 圭二¹、深澤 裕¹、前川 雅樹²、河裾 厚男² (1. 新日本繊維(株)、2. 量研・高崎研)

14:00 ~ 14:15

[2C12-14-02] 複素座標回転法によるポジトロニウム分子の光解離断面積の計算【※】

○神谷 直紀¹、山下 琢磨^{1,2}、木野 康志¹ (1. 東北大・院理、2. 東北大・高教機構)

14:15 ~ 14:30

[2C12-14-03] 陽電子プローブマイクロアナライザーによる水素脆化Niの粒界破断面直下の欠陥分析【※】

○阿部 帆花¹、満汐 孝治²、大島 永康²、藤浪 真紀¹ (1. 千葉大・院工、2. 産総研)

14:30 ~ 14:45

招待講演

ライフサイエンス 1 【招待講演】

座長: 小林 奈通子(東大・院農)

15:00 ~ 15:15 C(天王星)

[2C15-15-01] リン放射性同位体を用いた植物のリン獲得制御に関する研究

○櫻庭 康仁¹ (1. 東大・院農)

15:00 ~ 15:15

一般発表

ライフサイエンス 2

座長: 小林 奈通子(東大・院農)

15:15 ~ 15:45 C(天王星)

[2C16-17-01] ベータ線によって光を放つ蛍光タンパク質

千葉 拓馬¹、杉浦 一徳²、永井 健治²、栗田 悠子¹、小林 奈通子¹、○田野井 慶太郎¹ (1. 東大・院農、2. 大阪大・産研)

15:15 ~ 15:30

[2C16-17-02] C-14線源由来の制動放射線測定による植物モニタリング手法の開発【※】

○津田 路子^{1,2}、山口 充孝²、鈴木 伸郎²、尹 永根²、三好 悠太²、長尾 悠人²、矢部 卓也²、野田 祐作²、榎本 一之²、河地 有木²、古川 純³、毛呂 太陽⁴、佐藤 史弥⁴、神谷 富裕⁴、渡部 浩司^{1,5} (1. 東北大・医工学、2. 量研・高崎研、3. 筑波大・生命環境、4. 群馬大・理工、5. 東北大・サイクロ)

15:30 ~ 15:45

一般発表

ライフサイエンス 3

座長: 古川 純(筑波大)

15:45 ~ 16:30 C(天王星)

[2C18-20-01] ²²Naとエア・ギャップ・ゲルシステムを活用した植物のNa分配の解析

○永田 知輝¹、上條 みのり¹、名兒耶 美緒¹、小倉 尚晃¹、栗田 悠子¹、小林 奈通子¹、田野井 慶太郎¹ (1. 東大・院農)

15:45 ~ 16:00

[2C18-20-02] 植物のナトリウム耐性に寄与するNa⁺/H⁺ antiporter (SOS1)の根毛における働き【※】

○上條 みのり¹、永田 知輝¹、名兒耶 美緒¹、小倉 尚晃¹、栗田 悠子¹、小林 奈通子¹、田野井 慶太郎¹ (1. 東京大学・院農)

16:00 ~ 16:15

[2C18-20-03] 植物体内のマグネシウム長距離輸送におけるAtMRS2-1の役割の解明

○小林 奈通子¹、大西 麻美²、楊 笑雨¹、栗田 悠子¹、加藤 美砂子²、田野井 慶太郎¹ (1. 東大院・農、2. お茶の水女子大)

16:15 ~ 16:30

D (水星・火星・金星)

その他

ポスター発表・機器展示

10:00 ~ 17:00 D(水星・火星・金星)

2024年7月5日(金)

A (未来館ホール)

パネル討論

パネル討論3 (公開)

「核医学サイコウ(再考・再興・最高)」

座長:山谷 泰賀(量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所)、高橋 美和子(量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所)
10:00 ~ 12:00 A (未来館ホール)

[3A01-06-01] 核医学物理の課題と展望

○山谷 泰賀¹ (1. 量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所)

[3A01-06-02] 核医学を支える高エネルギー物理学

○黒澤 俊介¹ (1. 東北大学 未来科学技術共同研究センター)

[3A01-06-03] 核医学診断の課題と展望

○高橋 美和子¹ (1. 量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所)

[3A01-06-04] 核医学治療の課題と展望

○伊藤 公輝¹ (1. 国立がん研究センター中央病院)

[3A01-06-05] 核医学研究の魅力

○辻 厚至¹ (1. 量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所)

[3A01-06-06] 核医学サイコウ: ドイツからのヒント

○樋口 隆弘¹ (1. ユリウス・マクシミリアン大学 ヴュルツブルグ)

特別講演

特別講演2 (公開)

「X線外部照射の進歩」

座長:内山 眞幸(東京慈恵会医科大学 放射線医学講座)
13:00 ~ 14:00 A (未来館ホール)

[3A07-07-01] X線外部照射の進歩

○溝脇 尚志¹ (1. 京都大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学)
13:00 ~ 14:00

若手企画

若手企画 (公開)

「研究者のキャリアパス」

座長:杉田 亮平(名古屋大学 アイソトープ総合センター)
14:10 ~ 15:40 A (未来館ホール)

[3A-1410-1add] 研究者のキャリアパス

○金子 政志(大阪大学大学院理学研究科)
○田中 香津生(早稲田大学 理工学術院総合研究所)

○李 恵子(量子科学技術研究開発機構 重粒子線治療研究部)
○物部 真奈美(アイング総合研究所)
14:10 ~ 15:40

その他

表彰式・閉会式

15:45 ~ 16:05 A (未来館ホール)

B (土星)

一般発表

放射化分析

座長:佐藤 泰(産総研)
10:00 ~ 10:45 B (土星)

[3B01-03-01] Cu-63(n,p)Ni-63の生成断面積の測定

(1) 金の放射化を利用した照射キャプセル内における熱中性子照射量の空間分布測定
○仲宗根 峻也¹、吉居 大樹¹、澁谷 憲悟¹、柚木 彰¹、酒井 宏隆¹、島田 太郎²、真鍋 征也³、松本 哲朗³ (1. 原子力規制庁、2. 日本原子力研究開発機構、3. 産業技術総合研究所)

10:00 ~ 10:15

[3B01-03-02] GeV陽子入射の^{nat}Mo(p,X)反応による^{99m}Tc生成量評価

○杉原 健太¹、明午 伸一郎²、岩元 大樹²、前川 藤夫² (1. 高エネルギー加速器研究機構、2. 日本原子力研究開発機構)

10:15 ~ 10:30

[3B01-03-03] 放射性核種同定オープンソースソフトウェアの開発

○張 宰雄¹ (1. 東大・ISC)
10:30 ~ 10:45

一般発表

放射線計測4

座長:佐藤 泰(産総研)
10:45 ~ 11:15 B (土星)

[3B04-05-01] Development of anticoincidence

detection system specializing in small-angle Compton scattering gamma rays for BNCT

○Nguyen Quang Kien¹、宮丸 広幸¹、小嶋 崇夫¹
(1. 阪公大・院工)

10:45 ~ 11:00

[3B04-05-02] 体積試料中の²¹⁰Pb γ 線自己吸収補正の実験的評価

○村田 紘希¹、山田 崇裕¹ (1. 近畿大学院)

11:00 ~ 11:15

一般発表

放射線計測 5

座長:片岡 憲昭(都産技研)

11:15 ~ 11:45 B (土星)

[3B06-07-01] 歯の E S R 線量測定 —臨界事故—

○岩崎 みどり¹、宮澤 忠蔵¹ (1. 線量調査研究所)

11:15 ~ 11:30

[3B06-07-02] γ 線ビルドアップ係数の GP 近似式についての流体的みかた

○高橋 文夫¹、坂本 幸夫¹、河野 秀紀¹ (1. (株)アトックス)

11:30 ~ 11:45

C (天王星)

招待講演

メスバウア 1 【招待講演】

座長:久保 謙哉(国際基督教大)

10:00 ~ 10:30 C (天王星)

[3C01-01-01] オペランド・メスバウアー分光による Fe 系スピントロニクス機能の精密評価

○岡林 潤¹ (1. 東京大学)

10:00 ~ 10:30

一般発表

メスバウア 2

座長:久保 謙哉(国際基督教大)、岡林 潤(東大・院理)

10:30 ~ 11:00 C (天王星)

[3C02-03-01] 鉄三核混合原子価錯体のメスバウアースペクトルにおける線幅と吸収強度の評価

○小林 義男¹、武士 新一郎¹ (1. 電通大院・基盤理工)

10:30 ~ 10:45

[3C02-03-02] 原子炉中性子を用いたインビームメスバウアー分光

○久保 謙哉¹、吉田 実生²、木本 周平²、渡辺 裕夫²、小林 義男²、佐藤 涉³、宮崎 淳⁴、三原 基嗣⁵、長友 傑⁶、邱 奕寰⁷、大澤 崇人⁷ (1. ICU、2. 電通大、3. 金沢大、4. 東京電機大、5. 阪大、6. 理研、7. 原研)

10:45 ~ 11:00

一般発表

中性子測定

座長:島添 健次(東大・院工)

11:00 ~ 11:30 C (天王星)

[3C04-05-01] イメージングプレートを用いた熱外中性子領域におけるエネルギースペクトル測定手法の確立【※】

○藤原 悠¹、堀 昌洋¹、玉置 真悟¹、日下 祐江¹、佐藤 文信¹、村田 勲¹ (1. 阪大・院工)

11:00 ~ 11:15

[3C04-05-02] 高ガンマ線線量率場において動作可能な¹⁰B 中性子検出器の開発【※】

○兼浦 知希¹、瓜谷 章¹、吉橋 幸子¹、山崎 淳¹、大村 幸一郎² (1. 名大・院工、2. 中部電力(株))

11:15 ~ 11:30

D (水星・火星・金星)

その他

ポスター発表・機器展示

10:00 ~ 13:00 D (水星・火星・金星)

会期を通じた開催

ポスター発表

ポスター発表

[1P_E01-30-01] PET 薬剤を用いる臨床試験の海外動向調査

○本庄 浩司¹、織内 昇² (1. 日本アイソトープ協会、2. 福島県立医科大学 先端臨床研究センター)

[1P_E01-30-02] 若者に伝えたい“放射線関連のノーベル賞研究の多さと流れ”

○川合 将義¹ (1. KEK)

[1P_E01-30-03] 活性炭による浄化槽排水中の I-131 の除去

○野川 憲夫

[1P_E01-30-04] 市販のキレート樹脂を用いた下限数量以下の⁶⁸Ge/⁶⁸Ga ジェネレーターの試作

○廣瀬 農¹ (1. 星薬大)

[1P_E01-30-05] 日本分析センターにおける放射線教育活動報告—千葉市未来の科学者育成プログラム・ジュニア講座—

○脇田 奈々¹、田中 香津生²、今野 裕太¹、太田 智子¹、江 郁衣¹、吉田 森香¹、加藤 之愛留¹、渡邊 美保¹、櫻井 康貴¹、小林 南奈²、松野 陽菜² (1. (公財)日本分析センター、2. 加速キッチン(同))

- [1P_E01-30-06] 家庭科講座での調査「福島辺りが産地の食品を避けているか？」11年間の推移、および、照射食品を含む「食の安全関連レポート」等との考察
○千葉 悦子^{1,2}、小林 泰彦^{3,2} (1. 青山学院大、2. 円卓会議、3. 元・QST高崎研)
- [1P_E01-30-07] RIイメージングを用いたダイズ植物の光合成産物の輸送経路と輸送先の解析
○相馬 愛¹、栗田 悠子¹、小林 奈通子¹、田野井 慶太郎¹、中西 友子¹ (1. 東大・院農)
- [1P_E01-30-08] Geant4-DNAシミュレーションへの水素引抜き反応による DNA損傷過程の導入
深川 舜¹、○阿蘇 司¹、平野 祥之²、藤原 進⁴、原 正憲³ (1. 富山高専、2. 名古屋大、3. 富山大、4. 京都工繊大)
- [1P_E01-30-09] ガウス過程を用いた核種生成断面データベースの構築
○岩元 大樹¹、明午 伸一郎¹、杉原 健太² (1. 日本原子力研究開発機構、2. 高エネルギー加速器研究機構)
- [1P_E01-30-10] パイレクスガラスアンブル中に長期保管されたトリチウムの動き
○乗松 孝好¹、山ノ井 航平¹ (1. 阪大/レーザー研)
- [1P_E01-30-11] 青森県六戸町上吉田露頭の火山灰土に含まれる風送塵石英の ESRによる分析
○岡田 夏蓮¹、豊田 新¹、高田 将志² (1. 岡山理科大学、2. 奈良女子大学大学院人文科学系)
- [1P_E01-30-12] 放射線で誘発される老化様細胞に特異的な代謝機構の解明
○三浦 颯¹、野口 実穂²、横谷 明德^{2,1} (1. 茨城大・院理工、2. 量研・量子生命研)
- [1P_E01-30-13] 宇宙開発に向けた高エネルギー放射線照射環境構築のための線量評価
○倉田 瑞希¹、住友 洋介¹、大和 紗也香¹、木場 広翔¹ (1. 日大・理工)
- [1P_E01-30-14] 農耕地と非農耕地のセシウムの挙動に影響する因子
○Danilov Sergei¹、田上 恵子¹、内田 滋夫¹ (1. 量医研)
- [1P_E01-30-15] 固体飛跡検出器の飛跡計数への AI活用
○岩岡 和輝¹、織田 侑樹²、クランロッド チュティマ²、細田 正洋²、床次 真司²、盛武 敬¹ (1. 量研・放医研、2. 弘前大)
- [1P_E01-30-16] 酵素的に二本鎖切断を誘発した EGFPプラスミド DNAの in vivoおよび in vitro再結合の可能性の検討
○江田 脩真¹、伊東 裕真²、小畑 結衣³、廣瀬 エリ⁴、横谷 明德^{5,2} (1. 茨城大学 理、2. 茨城大学 理工学、3. 東大 院、4. 原研、5. 量研)
- [1P_E01-30-17] 放射能測定における試料採取量の影響について
○河野 孝央¹ (1. (株)日本遮蔽技研 福島校正センター)
- [1P_E01-30-18] ヒト iPS細胞における中心体異常を指標とした DMSOによる放射線防護効果の評価
○島田 幹男¹、平山 亮一²、松本 義久¹ (1. 東工大・科技学院・ゼロ研、2. 量研・量医研)
- [1P_E01-30-19] ヒト単層培養集団に対する不均一な X線照射が与える細胞遊走速度の変化
○山口 海希¹、横谷 明德^{1,2} (1. 茨城大・院理工、2. 量研・量子生命科学研究所)
- [1P_E01-30-20] アルファ線内用療法用²¹¹Atの乾式分離法を用いた製造研究
○佐々木 一郎¹、渡辺 茂樹¹、宮脇 信正¹、江夏 昌志¹、榎本 一之¹、吉田 剛¹、小野寺 闊¹、石岡 典子¹ (1. 量研・高崎研)
- [1P_E01-30-21] 環境試料水中トリチウム分析における Tritiumカラムを用いた分析法の検討
○松尾 一樹¹、久保田 智大¹、永岡 美佳¹、國分 祐司¹ (1. JAEA)
- [1P_E01-30-22] 土壌中放射性セシウムの簡易深度分布測定法の決定精度と自動化
○岡田 将幸¹、片山 晃承¹、百田 佐多生¹、谷垣 実²、齋藤 隆⁴、佐藤 優平⁵、浅枝 諭史⁵、星 典宏³ (1. 高知工大・環境理工、2. 京大・複合研、3. 農研機構・東北農研、4. 福島県農業振興課、5. 福島農総セ浜再生研)
- [1P_E01-30-23] ニューズバルレーザーコンプトン散乱ガンマ線光源 BL01の性能向上
○平川 悠人¹、趙 直佑¹、橋本 智² (1. 兵庫県大・院工、2. 兵庫県大/高度研)
- [1P_E01-30-24] 森林源流域からの溶存態¹³⁷Cs流出メカニズム
○永田 祐太郎¹、恩田 裕一¹、榊原 厚一²、高橋 純子¹、平松 翼² (1. 筑波大・生命環境系、2. 信州大・理学部理学科)
- [1P_E01-30-25] 除染及び営農作業が福島県浜通りの農地における Cs-137と K-40の深度分布に及ぼす影響
○片山 晃承¹、岡田 将幸¹、百田 佐多生¹、谷垣

実²、齋藤 隆³、佐藤 優平⁴、浅枝 諭史⁴、星
典宏⁵ (1. 高知工大・環境理工、2. 京大・複合
研、3. 福島県農業振興課、4. 福島県農総セ浜
再生研、5. 農研機構・東北農研)

[1P_E01-30-26] FDG-PET 検査における頭頂部の集積およ
び SUV に関する研究

○吉田 顕¹、宍戸 淳¹ (1. 国立がん研究セン
ター中央病院)

[1P_E01-30-27] 体外計測機器を応用した創傷汚染測定法
の開発

○渡邊 裕貴¹、細見 健二¹ (1. 日本原子力研究
開発機構)

[1P_E01-30-28] 法令改正に伴う放射線測定器の信頼性確
保に向けた簡易点検法の提案

○柴井 修平¹、清水 歌乃¹、松岡 佳佑¹、藤野
秀樹¹ (1. 兵庫医大・薬)

[1P_E01-30-29] 5,6-dihydrothymidineを指標とした照射
食品検知法の実用化に向けた検証

○福井 直樹¹、藤原 拓也¹、高取 聡¹、古田
雅一² (1. (地独) 大阪健康安全基盤研究
所、2. 公立大学法人 大阪公立大)

[1P_E01-30-30] 放射線照射ストレス時の細胞内の熱生産
と熱流のモデル化

○花澤 恵子¹、横谷 明德² (1. 茨城大・院理
工、2. 量研・量子生命研)

理工・ライフサイエンス部会からのお知らせ

日本アイソトープ協会理工・ライフサイエンス部会は、科学技術の振興と国民生活の向上に寄与するため、アイソトープ・放射線の利用促進や普及啓発、次世代の技術者の育成に関わる活動などを行っています。その活動の一部をご紹介します。ホームページにて公開していますので、ぜひお役立てください。



2021年度 RI利用者アンケート調査報告書

2021年度に実施したRI利用者向けアンケートをとりまとめ、論文として公開しました。

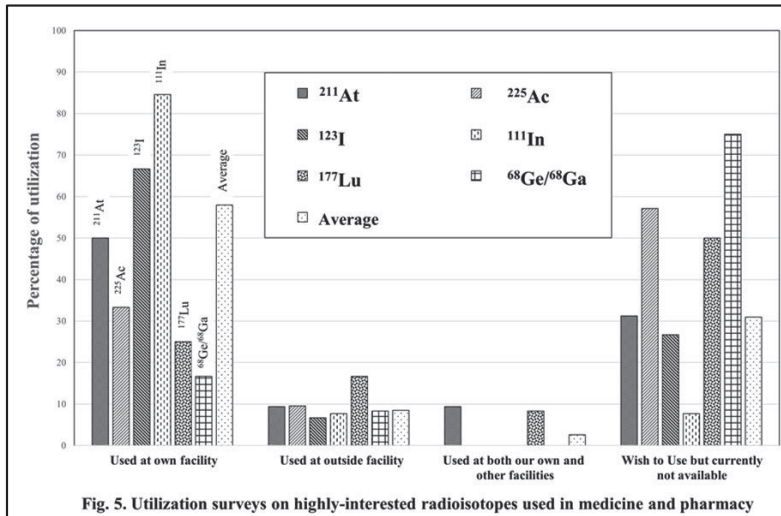
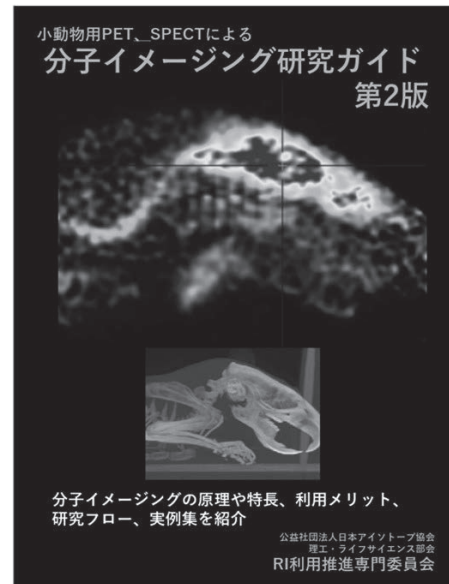


Fig. 5. Utilization surveys on highly-interested radioisotopes used in medicine and pharmacy

小動物用PET、SPECTによる 分子イメージング研究ガイド

分子イメージングの原理や特長、研究フローや参考資料も掲載した初学者向けガイド（第2版として実例集編を追加）



動画による放射性物質の 安全取扱いと放射線防護

初学者等を対象とした、放射線防護のための放射性物質の取扱いの実例を、動画として公開



最前線のアイソトープ・放射線研究紹介 —私が研究者になるまで—

研究内容、研究者になるまでの経緯や学生へのメッセージを紹介
(2024年5月現在、40名以上の研究者を掲載中)



<お問合せ先>

日本アイソトープ協会理工・ライフサイエンス部会事務局
TEL : 03-5395-8081 E-mail : gakujutsu@jrias.or.jp

2025年

候補者募集のお知らせ

日本アイソトープ協会奨励賞

放射性同位体及び放射線に係わる基礎並びに応用研究において、独創的かつ顕著な成果を挙げ、将来の利用拡大・発展への寄与・社会貢献等が期待される若手・中堅の研究者個人を顕彰します。自薦・他薦を問わず、広く候補者を募集いたします。

2025年募集要綱

■ 分野

放射性同位体及び放射線に係わる基礎並びに応用研究を対象とする。
なお、放射性同位体及び放射線の管理、啓発、普及活動、社会活動についても考慮する。

■ 資格（以下の条件を満たす者）

- (1) 2025年4月1日において、満45歳未満、または博士の学位取得後10年以内の者。ただし、出産・育児・介護等のライフイベントによる休業期間及び研究開始猶予期間を考慮する。
- (2) 過去において本賞を受賞していないこと。

■ 応募書類

- (1) 日本アイソトープ協会奨励賞候補者推薦書
- (2) 代表的な論文3報
- (3) 主要論文以外に具体的な活動を示す著作物がある場合、その写し

■ 応募期間 2024年7月8日(月) ～ 2024年10月31日(木)

■ その他

当協会奨励賞候補者選考委員会が選考し、当協会が3名程度の受賞者を決定する。
選考結果は受賞者に通知し、2025年3月をめどに公表する。
受賞者は、当協会主催のアイソトープ・放射線研究発表会にて受賞講演を行い、
当協会の学術誌であるRADIOISOTOPES誌に論文を投稿する。

応募の詳細は、協会ホームページをご覧ください。
(<https://www.jrias.or.jp/report/cat1/309.html>)



お問合せ先 公益社団法人日本アイソトープ協会 学術振興部学術課
日本アイソトープ協会奨励賞事務局
TEL:03-5395-8081 E-mail:shoreisho-r@jrias.or.jp

Webで
公開

放射線設備機器ガイド

グラディン

Gradin

Gradin

放射線設備機器ガイド



公益社団法人
日本アイソトープ協会

「Gradin」は日本アイソトープ協会が運営する
公式の放射線設備機器ガイドです。

現在 **430**点の製品情報を公開中！

※2023年3月時点

gradin.jp

検索 



☆検索機能

「ジャンル別」「企業別」検索から
機器・設備・サービス等の詳細な
製品情報を検索しやすい！



☆論文ページ

放射線設備機器に関する論文や記事等
を年代ごとに多数掲載。無料で閲覧・
ダウンロードができます。

☆「ニュース」欄お知らせ機能

製品の新規公開・更新のお知らせや
掲載企業のイベントや出展情報、
セミナー開催等のご案内を掲載！

☆掲載製品についてのお問合せ

各製品情報ページには企業のお問合せ
先URLを掲載。質問や見積依頼は直接
お問合せできるから便利！

「Gradin」に製品掲載をお考えの企業様へ

まずはサイト内「掲載をお考えの企業の皆様へ」をご覧ください！

「掲載までの流れ」や「よくある質問FAQ」を掲載しております。

<https://gradin.jp/guide/>

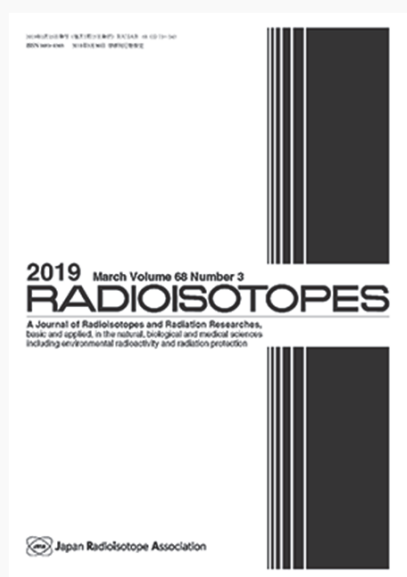


《お問合せ》 日本アイソトープ協会 学術振興部 学術課内
Gradin事務局 03-5395-8081
toiawase@grain.jp

投稿料
無料

RADIOISOTOPES 投稿募集！

日本アイソトープ協会の学術誌「RADIOISOTOPES」へ
あなたの研究成果を発表してみませんか？



対象分野

放射性同位元素だけでなく、安定同位体や放射線に関わる基礎から応用に至る論文

投稿資格

制限なし(本協会の会員・会員外を問わない)

使用言語

日本語または英語

論文種別

原著、ノート、技術報告、速報、資料など

本誌に掲載された若手研究者の論文は「RADIOISOTOPES誌論文奨励賞」の表彰制度があります。こちらもぜひご応募ください。

👉 投稿方法、執筆上の注意は、QRコードまたはURLよりご確認ください。

<https://www.jrias.or.jp/books/cat/radioisotopes.html>



●●● 皆さまからのご投稿をお待ちしております ●●●

お申込み
お問合せ

RADIOISOTOPES編集委員会事務局

TEL

03-5395-8035

E-MAIL

radioisotopes@jrias.or.jp

10版 放射線取扱の基礎

【第1種放射線取扱主任者試験の要点】

編集・発行 公益社団法人日本アイソトープ協会【2024年3月8日発売】
B5判・本文580頁、定価 5,500円（本体5,000円＋税10%） 会員割引価格 4,950円（本体4,500円＋税10%）
ISBN 978-4-89073-290-6

愛され続けて30年。放射線取扱主任者試験テキストの決定版！10版は、気鋭の執筆者により、物理と法令を大きくリニューアル。全課目とも、最新動向と定番の基礎にバランスよく目を配り、より読者に寄り添う解説を心がけました。最近の試験問題に沿った300題以上の例題も掲載した充実の内容です。



公益社団法人

日本アイソトープ協会

Japan Radioisotope Association

〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45

TEL (03) 5395-8035 FAX (03) 5395-8053

◆ご注文はインターネットにてお願いいたします。

JRIA BOOK SHOP : <https://jria.bookpark.ne.jp>

◆書店でご注文の際は「発売所 丸善出版」とお申し付けください。



8版 密封線源の基礎

【第2種・第3種放射線取扱主任者のために】

編集・発行 公益社団法人日本アイソトープ協会【2024年3月18日発売】
B5判・本文286頁、定価 4,950円（本体4,500円＋税10%） 会員割引価格 4,455円（本体4,050円＋税10%）
ISBN 978-4-89073-291-3

令和5年10月1日より施行された「放射線測定信頼性確保」の内容を盛り込んだ最新版です。令和5年度の放射線取扱主任者試験の傾向を踏まえ、試験に沿った解説と例題に再編しました。令和6年度以降の実施試験に対応しています。本書に別冊「試験問題と解答例」は付していませんが、協会ホームページからダウンロード可能です。



公益社団法人

日本アイソトープ協会

Japan Radioisotope Association

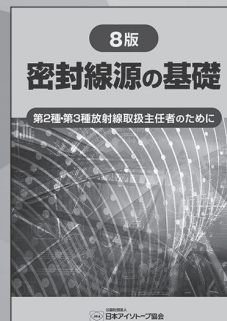
〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45

TEL (03) 5395-8035 FAX (03) 5395-8053

◆ご注文はインターネットにてお願いいたします。

JRIA BOOK SHOP : <https://jria.bookpark.ne.jp>

◆書店でご注文の際は「発売所 丸善出版」とお申し付けください。



5版 放射線安全管理の実際

編集・発行 公益社団法人日本アイソトープ協会【2024年3月18日発売】
B5判・本文242頁、定価 4,950円（本体4,500円＋税10%） 会員割引価格 4,455円（本体4,050円＋税10%）
ISBN 978-4-89073-292-0

放射性同位元素等を取り扱ううえで必須となる放射線管理のための手引書、待望の改訂。測定信頼性確保（令和5年10月施行）をはじめとする、前版刊行（2020年3月）後の法改正に対応するとともに、9章「安全文化の醸成と異常時の措置」は最新の実務状況までをフォロー。放射線取扱事業所の施設及び行為の両面にわたる自主管理のポイントを解説しています。放射線管理の実務にも学習にも強い味方となる1冊です。



公益社団法人

日本アイソトープ協会

Japan Radioisotope Association

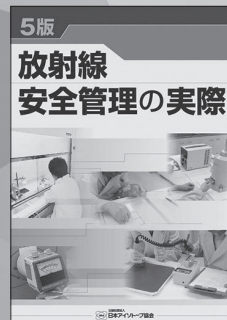
〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45

TEL (03) 5395-8035 FAX (03) 5395-8053

◆ご注文はインターネットにてお願いいたします。

JRIA BOOK SHOP : <https://jria.bookpark.ne.jp>

◆書店でご注文の際は「発売所 丸善出版」とお申し付けください。



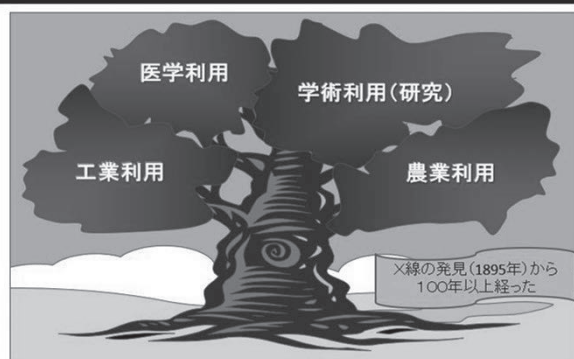
放射線教育



①放射線教育テキスト

中・高校（高専含）の先生を対象とした放射線についての正しい知識，情報を分かり易くまとめた「放射線教育テキスト」を無償公開しております。

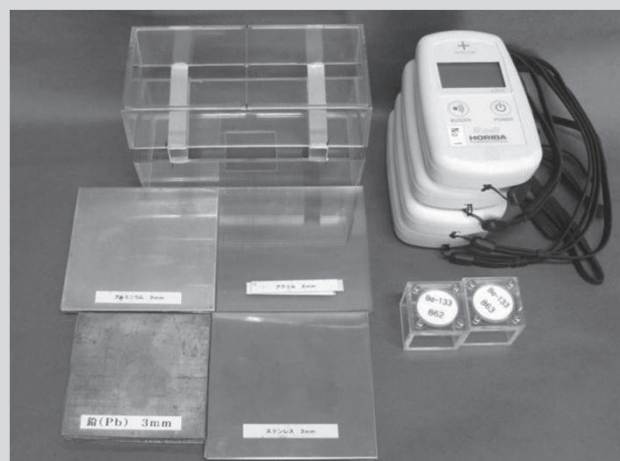
ラジオアイソトープ・放射線利用の樹



日本アイソトープ協会
The Japan Isotope Association

②放射線教育用実験セット

小・中・高校（高専含）における放射線教育への取り組みの一環として，放射線教育用実験セットを無償貸出しております。

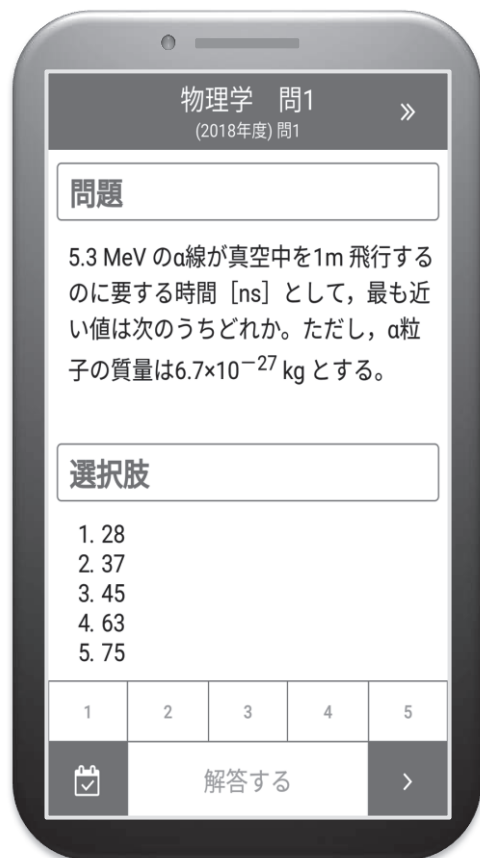


<お問合せ先>

日本アイソトープ協会学術振興部 学術課

TEL : 03-5395-8081 E-mail : gakuju@jrias.or.jp

スマホで 主任者試験対策



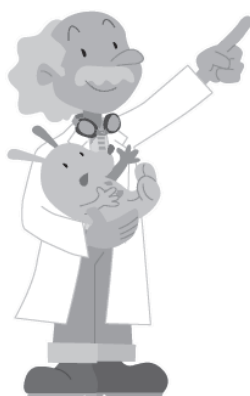
無料配信中



2023年度 問題追加

過去5年分の問題を収録

分野別・ランダムの出題形式



公益社団法人

日本アイソトープ協会

お問合せ 学術振興部研修課：03-5395-8083

アプリ紹介サイト <https://www.jrias.or.jp/apps/101.html>

放射線取扱主任者試験対策
過去問をすばやくチェック

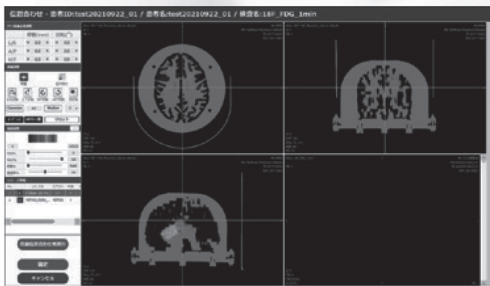


Vrain

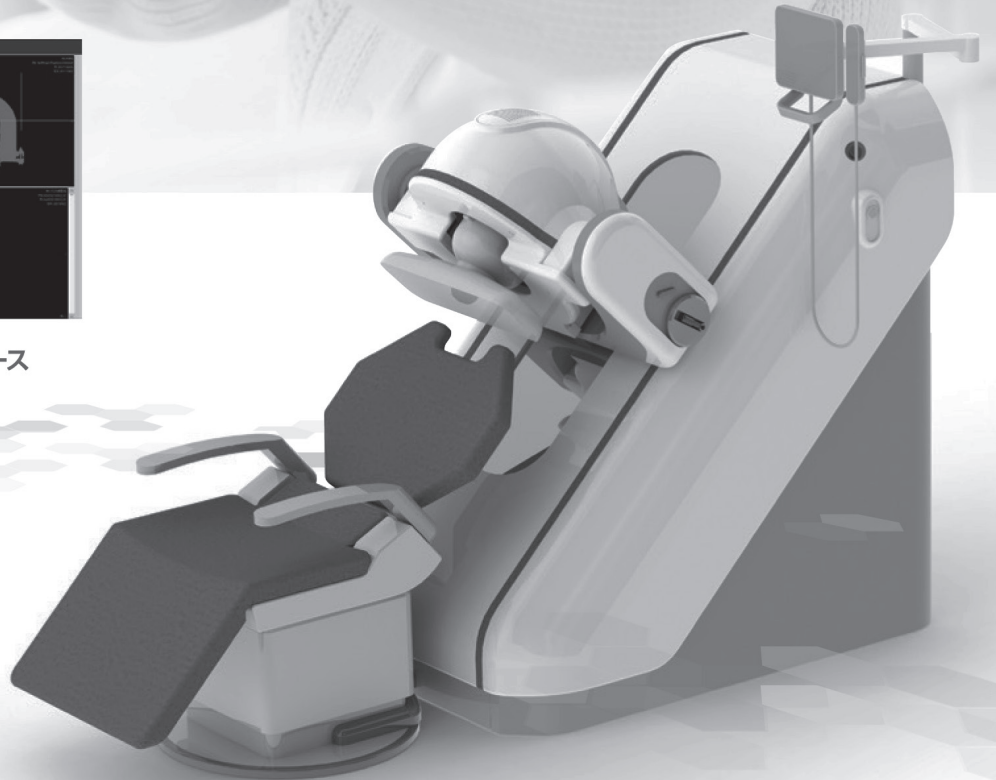
核医学診断用ポジトロンCT装置

高精細PET検査を省スペースで

- 理想的な半球型検出器配列を世界初搭載
- 245psの時間分解能を誇るTOF技術搭載により
高精細撮像が可能に
- わずか2㎡のフットプリントで、既存の
検査スペースを最大限に活用可能



日本語表記の見やすいインターフェース



人×技術でNext Stageへ



株式会社 アトックス

- 本社 / 事業開発部 (頭部PET開発室)
〒108-0014 東京都港区芝四丁目11番3号 TEL. (03)6758-9004 FAX. (03)3453-3821
- RI・医療事業部署
 - 東海営業所 TEL. (029)282-1662
 - 大洗営業所 TEL. (029)266-1331
 - 東京営業所 TEL. (04)7141-1321
 - 大阪営業所 TEL. (06)6384-6730

原子力・放射線活用を 未来への架け橋に。



安全設計・評価

- ・施設設計
- ・遮蔽設計
- ・臨界安全評価
- ・施設の許認可申請支援



施設の管理・運営

- ・大規模施設の運用管理
- ・放射線管理



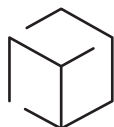
受託試験研究

- ・環境物質の分析、挙動解析
- ・トレーサー試験
- ・解体廃棄物の物理特性試験



保守点検・工事

- ・施設の保守・点検
- ・施設の改造、解体工事
- ・サイクロトロン施設の廃止工事



各種機器販売

- ・放射線管理区域の空調機器の販売
- ・放射線管理区域用機器の製造・販売



研究及び技術開発サポート

- ・研究サポート
- ・技術開発サポート



分析・測定・校正サービス

- ・放射能分析
- ・現地における放射線測定
- ・サーベイメータの校正点検

TNSはエネルギーや医療の分野における原子力・放射線の活用を
トータルサポートいたします。



東京ニュークリア・サービス株式会社 <https://www.tokyo-nucl.co.jp/>



東京本社 TEL. 03-3831-7957 〒110-0016 東京都台東区台東1丁目3番5号 反町ビル7階
東海事業センター TEL. 029-282-3114 〒319-1112 茨城県那珂郡東海村大字村松字平原3129番地31
つくば開発センター TEL. 029-847-5521 〒300-2646 茨城県つくば市緑ヶ原4丁目19番地2

関西事業所 TEL. 078-570-5201 〒651-0096 兵庫県神戸市中央区雲井通4丁目2番2号 マークラー神戸ビル7階
六ヶ所事業所 TEL. 0175-71-0710 〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附1番地4
いわき営業所 TEL. 0246-66-1210 〒979-0202 福島県いわき市四倉町上仁井田字南姥田74番地1



GeGI5
GeGI5

Fulcrom 40

Fulcrom



detect Image Identity

GR1/GR1A

QuantGR1

PHDS社Ge半導体検出器はすべて電気冷却式です。
GeGI5は、Ge半導体検出器型のガンマ線イメージングデバイスで、RIの空間分布を視覚的に表示できます。
Fulcromシリーズは相対効率40%,10%のポータブルGe半導体検出器です。
すべての検出器は、自動核種同定機能、定量推定値計算機能を標準搭載しています

KromeK社のCdZnTe常温型半導体検出器GR1シリーズは研究・教育・デコミッション・医療など多くの分野で多数のご使用を頂いている検出器です。
4kchMCAも内蔵しているため、PCとUSBケーブル1本で接続されます。
QuantGR1はGR1を使用した現場での簡易分析用のシステムで、核種定性定量分析を現場で実施いただくための装置です。

◆ RIID(核種識別装置)

CAEN Sys / KromeKでは用途に合わせた様々なRIIDをご用意しています。
KromeK RayMon10はNaIプローブ、アルファベータプローブへの換装も可能になりました。

◆ 各種モニター

Rapiscan社では、出入管理モニター (TPM905/RPM470)、GM管式エリアモニター (ネットワーク対応)、スクラップ・コンテナ等のRIモニター等を取り揃えています。



D3S-ID
kromek
detect Image Identity



D5
kromek
detect Image Identity

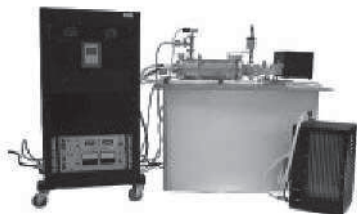


D3M
kromek
detect Image Identity



Adelphi社はDD反応、DT反応型の小型中性子発生源を製造しています。

その他にも、γ線・中性子用遮蔽材、GM・He3ガス比例計数管、各種エレクトロニクス (NIM/VME) を取り揃えています。



仁木工芸株式会社

URL : <http://www.nikiglass.co.jp>

Email : niki_sales@nikiglass.com

本社 〒140-0011 東京都品川区東大井 5-26-22 TEL (03)4218-4700 (代)FAX (03)4212-3423

大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-18-21 TEL (06)6390-3220(代) FAX (06)6390-3221



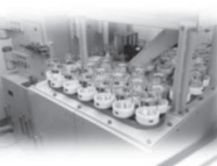
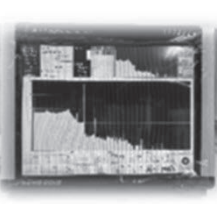
運用・管理・維持

- ・作業環境測定
- ・放射線施設管理
- ・設備保守
- ・高度医療機器及びRI関連備品販売

工事

- ・新設、改修工事
(各種シールド、内装、RI設備)

50年間の技術と経験で お客様の安全を守ります



調査・解体・除染

- ・放射化物解体
- ・放射性物質による汚染検査、除染
- ・アスベスト調査
- ・PCB調査

計画

- ・遮蔽、RI設備設計、施工
- ・設備能力計算
- ・許認可申請
- ・廃止措置

株式会社 日本環境調査研究所

作業環境測定機関 放射性物質 登録番号 11-28
<http://jer.co.jp/>

建設業 東京都知事許可 第136585号

特-03：管、解体、とび・土工

般-03：内装仕上、鋼構造物、
機械器具設置、建具

本 社：〒160-0023
技術開発研究所：〒342-0008

東京都新宿区西新宿6-24-1
埼玉県吉川市旭8-3

TEL.03-5322-2271
TEL.048-991-9461



HPはこちら

放射線管理の ベストパートナー

富士電機は、放射線計測業界で長年培った豊富な知識と経験を活かし、お客様にとって最適な放射線管理システム・サービスをご提供します。

放射線モニタリングシステム RI排水／排気処理設備

設計・施工・保守、遮へい計算等の
各種申請、届出書類作成補助、
施設の廃止手続き等

サーベイメータ／線量計

サーベイメータ各種
(α 線、 β 線、 γ 線、低エネルギーX線、中性子)
電子線量計各種(β 線、 γ 線、中性子)
RIキャリブレータ等の
その他測定装置



ALOKA

放射線測定機器の点検・校正

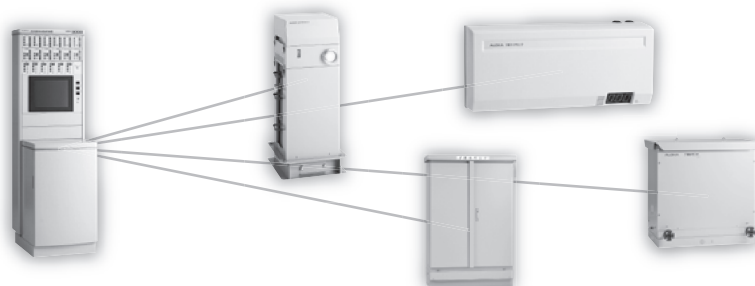
点検により測定器の健全性を確認後校正を実施することは
信頼性の高い測定につながります

機器の性能維持、測定値の信頼性確保のため
当社の点検・校正をご案内します

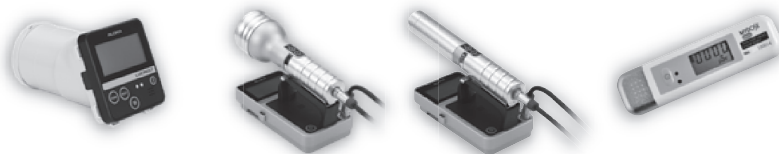
放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則の改正(令和5年10月1日施行分)に対応

サーベイメータ・個人被ばく線量計は、故障時にも安心の無償修理保証が付帯
集荷から返却までワンストップの点検・校正受付サービスがご利用いただけます

放射線管理総合
システム



サーベイメータ・
個人被ばく線量計



液体シンチレーション
システム



オートウェルガンマ
システム



●1年に1回の点検・校正を推奨します ●測定器の点検・校正は当社にお任せください

アロカ株式会社



〒180-0006 東京都武蔵野市中町1-20-8 大樹生命三鷹ビル2F Tel: 0422-38-9972

www.aloka.co.jp